

◆ 8月8日 塩谷・放射性廃棄物最終処分場問題で県に申し入れ



放射性廃棄物最終処分場の候補地に塩谷町の国有地が選定された問題で、党県委員会は8日、党北部地区委員会と塩谷支部と連名で、福田富一県知事あてに、県が国に選定の白紙撤回を働きかけることなどを求める申し入れ書を提出しました。申し入れでは、住民への説明もなく、全国名水百選の尚仁(しょうじん)沢湧水に隣接する国有地を選

定した国の対応を批判し、県が国に対して選定の白紙撤回、最終処分場選定方針の見直し、放射性廃棄物の安全な仮置き場の確保を要請することを求めました。

(写真＝野村せつ子前県議、柿沼満党塩谷支部長、橋本いわお塩谷町議)